

全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」取組事例：高知県 高知市

◆コンセプト：「生涯現役！こうちらいふで『人生二毛作』」

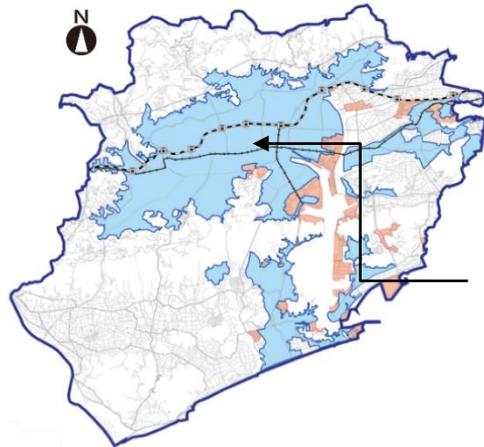
穏やかな気候や美味しい食、暮らしやすいコンパクトシティ、人懐っこい県民性など、本市の魅力や特色を活かした移住施策の一つとして、健康でアクティブな概ね50歳以上の方をメインターゲットに、これまで積み上げてきた知識やスキル等を活かし、生きがいと安心をもって暮らすことができるまちづくりをめざす。

<特徴>

- ① 官民が連携し、それぞれの強みを活かした事業を展開する。
- ② 本市の居住誘導区域に地域交流拠点を整備し、地域住民と移住者の交流を促進する。
- ③ 「食」と「運動」による低栄養予防（フレイル予防）をテーマに、移住・栄養相談に対応する。

<生涯活躍のまちの地域交流拠点>

○ 市街地に設置する地域交流拠点において、地域住民・移住者からの相談対応や交流事業を開催。



帯屋町健康サポートセンター



基礎データ

- ・人口：314,997人（R 6.4月時点）
- ・H30.9 高知市版「生涯活躍のまち」構想・基本計画を策定。
- ・H31.3 地域再生計画（生涯活躍のまち形成事業関係）の認定。
- ・H31.4 公募により事業主体を選定し、地方創生推進交付金を活用した「高知市生涯活躍のまち推進事業費補助金」により事業主体の活動を支援（R3年度で終了）。
- ・R4年度で上記計画期間が終了。事業主体には、移住に関する情報提供等を継続。

◆誰もが居場所と役割のあるコミュニティづくり

「交流・居場所」

【主な取組内容・進捗状況】

- 地域交流拠点を市内に整備し、移住者や地域住民が気軽に集える居場所を創出。

【今後の展開】

- 地域交流拠点に配置されたコンシェルジュが、定期的なイベントを開催。また、県外での各種イベントや市民向けの啓発活動も展開。

「活躍・しごと」

【主な取組内容・進捗状況】

- 産業・観光・福祉・コミュニティ・趣味など、あらゆる活躍の場を、パンフレット・高知求人ネット等を活用し発信する。

【今後の展開】

- 民間企業や関係団体等と連携し、アクティブシニアのスキルを活かした活躍の場を提供。



「健康」

【主な取組内容・進捗状況】

- 介護予防を目的に、本市が開発した高齢者を元気にする「百歳体操」が、現在市内350カ所以上で開催されている。

【今後の展開】

- 介護予防やフレイル予防を実施する地域交流拠点及び全世代交流拠点となるフィットネススクールで栄養相談・移住相談業務を実施。



「住まい」

【主な取組内容・進捗状況】

- 本市への移住を希望されている方が気軽に利用できる「お試し滞在施設」を運用している（家具・家電付き）。

【今後の展開】

- 民間事業者のネットワークを活用した空き家の掘り起こしや、移住者のニーズに沿った住まいの提案を行う。



コミュニティへの人の流れ

「よさこい」を通じたコミュニティ

- 本市発祥の「よさこい」は、全国のお祭りやイベントでも取り入れられ、全国各地でよさこいに触れる機会が多くなっている。よさこいを通じて本市との繋がりを生み出し、関係人口やよさこい移住を推進する。



その他特徴的な取組

県内での「二段階移住」をサポート

- 移住へのミスマッチ防ぐために、まずは比較的都市部の高知市へ移住・滞在（一段階目）し、そこを拠点に県内を巡り、自分にあった場所を見つけて安心して最終的な移住（二段階目）をしてもらうもの。

